

リスクを様々な専門技術で定量化し、社会のリスク低減に貢献し、  
高い第三者性、専門性、先進のリスク評価テクノロジーで皆様のリスクマネジメントに貢献します

OYORMS

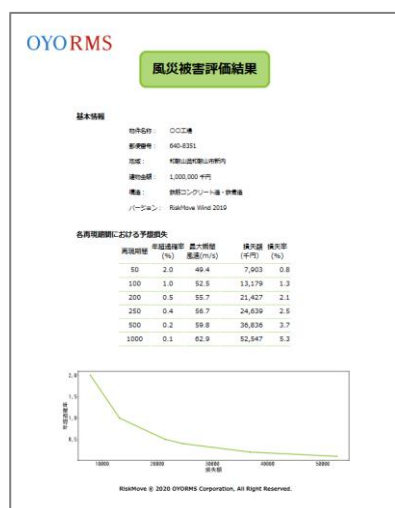
応用アル・エム・エス 株式会社

## 災害リスクWEBアプリ

# RiskMove<sup>®</sup> 風災被害簡易評価

## 簡単入力で、風災リスクを把握！

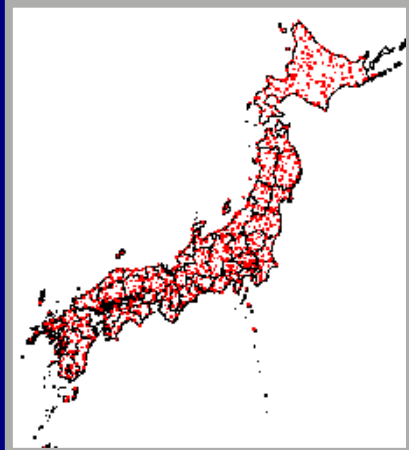
郵便番号と建物情報から影響が大きい風災の被害額を算出。被害額は公的機関の公開情報に基づいて算出。風災リスクのスクリーニング、保険の検討、審査などにご利用できます。



- システムの特徴
  - ◆ Webアプリケーション（ブラウザからログイン）
  - ◆ 簡単な入力画面、A4サイズ1枚のレポートを出力
  - ◆ ライセンス契約
- 気象庁観測データ
  - ◆ 過去30年の風速データを使用
  - ◆ 観測点で記録されたデータを、統計的にデータ補間し、推定精度を向上
- 建物の損失予測
  - ◆ 国連機関により構築・整備された予測手法を使用
- 次のステップ
  - ◆ 複数物件ポートフォリオ分析や施設の用途設定など、より精緻なリスク評価は、RMS社のRiskLink<sup>®</sup>を使用

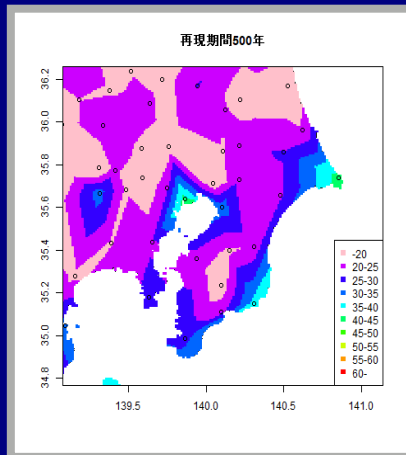
## モデルフロー

### 観測データ



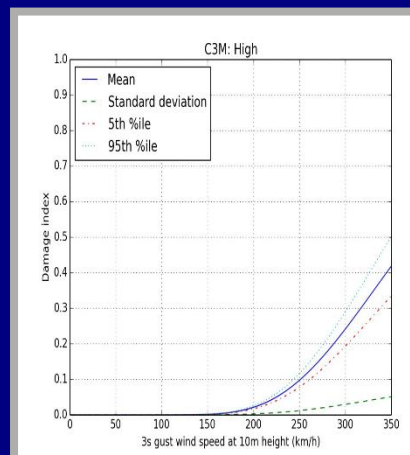
【気象庁】  
気象台・測候所・AMeDAS

### 風速推定



【確率論】  
極値解析による  
最大瞬間風速の分布

### 損失予測



【建物の脆弱性】  
構造別の最大瞬間風速に  
対応した損失率

## 分析結果例

再現期間	年超過確率 (%)	最大瞬間風速 (m/s)	損失額 (千円)	損失率 (%)
50	2.0	49.4	7,903	0.8
100	1.0	52.5	13,179	1.3
200	0.5	55.7	21,427	2.1
500	0.2	59.8	36,836	3.7
1000	0.1	62.9	52,547	5.3

・対象とする施設に対して、〇〇年に一度の暴風による最大瞬間風速および被害額を算出

## RiskMove® シリーズ



### 水災被害簡易評価

- 〇〇年に一度の降雨による内水氾濫の浸水高、被害額
- 自治体・国交省公表洪水ハザードマップ情報



### 地震被害簡易評価

- 郵便番号と建物情報から想定地震の被害額を算出
- 被害額は公的機関の公開情報に基づいて算出

# OYORMS

応用アル・エム・エス 株式会社

応用アル・エム・エス株式会社  
〒107-0052  
東京都港区赤坂4-9-9 赤坂MKビル4F  
TEL:03-6434-9801  
support@oyorms.co.jp  
<https://www.oyorms.co.jp/>

